

## **A Matter of Ultimate Concern**

The process of learning an art can be divided conveniently into two parts: one, the mastery of the theory; the other, the mastery of the practice. (omit) But, aside from learning the theory and practice, there is a third factor necessary to becoming a master in any art—the mastery of the art must be a matter of ultimate concern; there must be nothing else in the world more important than the art.

“*The Art of Loving*” by Erich Fromm, 1956

### **究極の関心事**

技術を学ぶ過程は、便宜的には、二つの部分に分けられる。すなわち、ひとつは理論に習熟することであり、ひとつは実践の習熟である。(中略)しかし理論と実践の訓練のほかに、さらにどの技術においても、名人となるために必要な第三の要素がある。——その技術に習熟することが究極の関心事となっていなければならないということである。そこではこの世の中に、その技術よりも重要なものがあってはならないのである。

「愛するということ」 エーリッヒ・フロム 懸田克躬訳 (紀伊國屋書店 1959)